

2026 年 9 月 30 日

SCSK株式会社

製造業の調達リスク管理を支援する「SuccessChain for Procurement」を提供開始 ～設計から調達までの情報をつなぎ、製品の安定供給と競争力強化を実現～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、業務課題を解決する統合ブランド「SuccessChain(サクセスチェーン)」の新ラインアップとして、製造業の調達・購買領域を包括的に支援する「SuccessChain for Procurement(サクセスチェーン フォー プロキュアメント)」の提供を2026年10月1日より開始します。

本サービスは、設計・調達・生産・品質・サプライヤーに分散する情報をつなぎ、製造業における調達リスクを可視化するとともに、経営層の意思決定を支援します。さらに、調達・購買業務の標準化に加え、データに基づくサプライヤー評価や部品・調達先選定の迅速化など、業務の高度化を図ります。

また、設計上流工程から調達情報を活用することで、製品の安定供給と競争力強化に貢献します。

Su^{cess}Chain

1. 背景

製造業では、地政学リスクや原材料価格の変動などを背景に、供給途絶や納期遅延といった調達リスクへの対応が重要な経営課題となっています。経済産業省の「2026 年版ものづくり白書」※1でも、経済安全保障への対応やAI・デジタル技術の活用的重要性が示されており、製品の安定供給を実現するための調達リスク管理の強化が求められています。一方で、多くの企業では、設計・調達・生産・品質・サプライヤー間の情報が分断されており、調達実績や品質・納期情報、技術情報を横断的に活用した迅速な意思決定が難しい状況にあります。SCSKはこうした課題に対応するため、製造業向けシステム構築で培った業務知見と、SuccessChain シリーズとの連携により、設計から調達・生産・品質までの情報をつなぎ、調達リスク管理と意思決定の高度化を支援する「SuccessChain for Procurement」の提供に至りました。

※1 経済産業省「2026 年版ものづくり白書」<https://www.meti.go.jp/report/whitepaper/mono/2026/index.html>

2. サービス概要



SuccessChain for Procurement 概要図

「SuccessChain for Procurement」は、SCSKが蓄積してきた製造業における業務知見と、調達・購買領域の業務テンプレート、データ・AI活用ノウハウを強みに、調達業務に適した基盤の導入から、データ分析による業務効率化までを一貫して支援するサービスです。

サービス紹介ページ:<https://www.scsk.jp/product/common/successchain-pcm>

3. サービス特長

①調達・購買業務の標準化・高度化を支援

ソーシングからパーチェシングまでの各業務にテンプレートを適用し、属人化しやすい調達・購買業務の標準化を支援します。また、業務プロセスの可視化やデータ活用を通じて、調達・購買業務の効率化と高度化を実現し、お客様の業務負荷軽減と、迅速で一貫した意思決定に貢献します。

②SuccessChain シリーズと連携し、調達リスク管理を支援

SuccessChain for ECM が扱う設計情報、SuccessChain for SmartFactory が扱う生産・品質情報、SuccessChain for DataPlatform に集約された調達実績やサプライヤー情報を連携し、設計・調達・生産・品質・サプライヤーに分散する情報を横断的に活用できる環境を提供します。これにより、品質・供給・納期リスクや代替調達先を早期に把握し、問題が顕在化する前の意思決定を支援することで、お客様の調達リスクの低減と製品の安定供給に貢献します。

③調達情報を設計上流工程から活用し、製品競争力の強化を支援

SuccessChain for ECM との連携により、設計段階からサプライヤーの技術情報や調達リスクを活用できる環境を提供します。これにより、設計上流工程における適切な部品・サプライヤー選定を支援し、供給安定性・品質・コストを考慮し、目標原価に近づける製品設計を可能とすることで、お客様の後工程における手戻りを抑制し、製品競争力の強化に貢献します。

4. サービス構成

本サービスは、アセスメント／コンサルティング領域、基盤領域、コンテンツ領域、運用・運営領域で構成されます。調達・購買業務の高度化と調達リスク管理の実現に向け、課題の可視化から基盤導入、業務テンプレート適用、運用定着までを一貫して支援します。



5. 今後の展開

「SuccessChain for Procurement」は、既存の「SuccessChain for DataPlatform」、
「SuccessChain for ECM」や「SuccessChain for SmartFactory」とシームレスに連携します。
SCSKは、SCM・ECM・SmartFactory 領域を網羅し、データを有機的に「つなぎ」「流す」ことで、日本の製造業
の強靱なバリューチェーン構築とデータドリブン経営の実現を共に創り上げていきます。

6. 価格・料金

下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

7. 販売目標

本格提供に先立ち、すでに複数の製造業のお客様への先行導入を進めています。

今後、先行導入を通じて得た知見をサービスのさらなる拡充に活用し、2030 年度までに 100 社の導入を目指します。

SuccessChain シリーズ

- ・SuccessChain for DataPlatform
各業務システムの分散したデータを集約、業務課題を可視化しサプライチェーン最適化
<https://www.scsk.jp/sp/successchain/service/dataplatform/>
- ・SuccessChain for ECM
エンジニアリングチェーン領域の業務効率化と QCD 改善を支援
<https://www.scsk.jp/sp/successchain/service/ecm/>
- ・SuccessChain for SmartFactory
工場のデータ活用を変革し、次世代工場の実現を支援
<https://www.scsk.jp/sp/successchain/service/smartfactory/>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。本取り組みは、「豊かな未来社会の創造」に資するものです。

- データ活用の高度化により、品質改善・保全高度化・生産計画最適化を図り、製造現場の生産性向上に貢献
- 製造現場の業務変革と次世代工場の実現を支援し、製造業の競争力強化を通じた産業の発展に貢献

- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

製造事業グループ ソリューション第二事業本部 エンタープライズソリューション第六部

SuccessChain for Procurement 担当

E-mail: successchain-pcm-info@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。